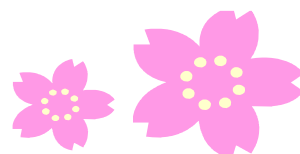


被爆65年 エンジン夢の島・10年



お花見平和のつどい・2010

なくそう 核兵器 つないで つないで 東京から平和を

2010年4月4日(日)11:00～15:00

夢の島公園 第五福竜丸展示館前広場

雨のときは、第五福竜丸展示館内で

入場無料

～被爆65年 エンジン夢の島・10年の年に
核兵器廃絶にむけた都民の思いを

NPT再検討会議に届けよう～

ことし5月、アメリカ・ニューヨークの国連本部で、

NPT再検討会議かひらかれます。

昨年春のオバマ米大統領のプラハ演説以後、

世界に大きく広がった核兵器廃絶の声。

ことし「お花見平和のつどい」は、NPT再検討会議にむけた、

都民のメッセージカードを集め、

この時期にニューヨークに向かう代表に託すことにしました。

■ことしの特別企画■

連絡会参加団体のパフォーマンス

ことしの「つどい」では、

「第五福竜丸から平和を発信する連絡会」に参加している団体の、

平和と核兵器廃絶にむけた運動を

楽しく、にぎやかに紹介します。

■わいわい・コーナー■

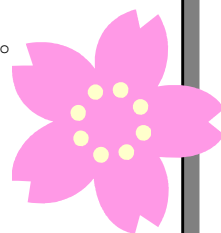
「パフォーマンスの感想をみんなで」

■恒例「お花見・平和」だしもの■

ステキな歌声、「折り鶴コーナー」

おなじみ「平和かりんとう」や

おにぎり、ソフトドリンクの販売もあります。



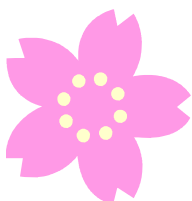
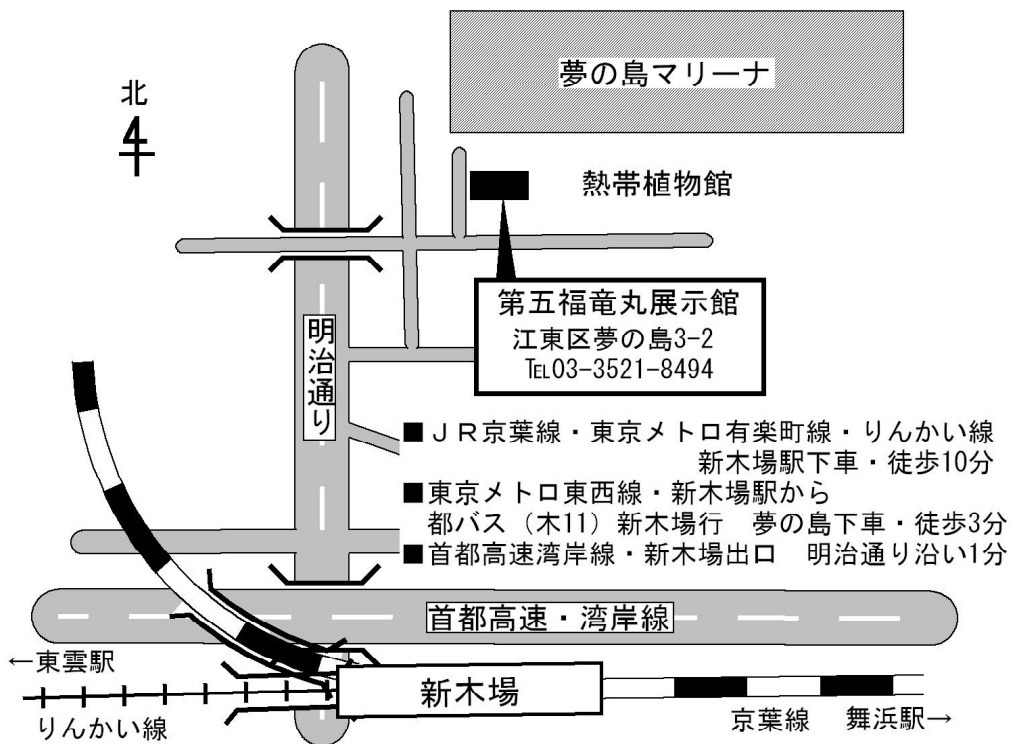
1998年3月、私たちは力を合わせて、熊野灘の海底から引き揚げられた第五福竜丸のエンジンを東京まで移送し、青島幸夫都知事（当時）に寄贈しました。知事は、「30数年ぶりに船体とエンジンが一緒になる。そして世界に向けて核廃絶のメッセージを伝達する、広げていく」「新たな出発点として、私どもはこれを見守っていきたい」と発言しました。

塩分を抜くなどの処理が終わって船体の展示館前にエンジンが展示されたのは、2000年1月、今年ちょうど10年になりました。このときの都民運動の事務局団体のひとつ東京地婦連が、エンジンのとなりに「八重紅大島桜」の苗木を植樹しました。

翌年から、「核兵器のない21世紀を願って、平和のお花見をしましょう」と、「第五福竜丸エンジンを東京夢の島へ」都民運動の事務局団体となった8団体が「第五福竜丸から平和を発信する連絡会」をつくって、毎年4月に「お花見平和のつどい」を開いています。

あなたのご家族、お友だち、大切な人たちに、今年で第10回目となった「お花見平和のつどい」に、「一緒に行ってみない!」と、よびかけてくださいませんか。

■第五福竜丸展示館は、4月4日まで、イラストレーター黒田征太郎展を開催しています。



主催 第五福竜丸から平和を発信する連絡会

東京都地域婦人団体連盟 主婦連合会
東京都生活協同組合連合会 東京都地域消費者団体連絡会
日本青年団協議会 第五福竜丸平和協会
東京都原爆被害者団体協議会（東友会） 原水爆禁止東京協議会

連絡先／東京地婦連 渋谷区渋谷1-17-7 全国婦人会館内
電話03-3407-2370 FAX03-3400-5131
E-mail : t-chifrn@ceres.ocn.ne.jp